

## ジオ太とジオ美の旅

### ⑩ 男鹿水族館周辺の海岸

「まだ見たことがないジオサイトに行こうよ」「男鹿水族館GAO周辺の海岸が魅力的だわ」と、ジオ太くとジオ美ちゃんは、男鹿水族館GAO方面に出かけることにしました。

男鹿水族館のすぐ前の岬に着きました。小豆色の平坦な部分と灰色の切りだった岩山のような部分が見えます。「ここは約 3000 万年前の地層ね。火山噴出物が溢れていて当時の激しい火山活動がまるで迫ってくる感じだわ」とジオ美ちゃんはその迫りに驚いた様子です。平坦な部分の小豆色の岩石はデイサイトです。(写真右上)ここは地表に溶岩が噴出した跡です。よく見ると岩石が薄い板のようになった板状節理や細かい筋が入った流理構造が見えます。これは溶岩の流れに沿って鉱物が配列しているのです。

一方、高くそびえる岩山のような部分はヒン岩の岩脈です。ほかにもヒン岩の岩脈があり、さらに水族館の近くでも粗粒玄武岩(ドレライト)の岩脈を見ることができます。「地下深くからマグマが昇ってきてここで冷え固まったのか」とジオ太くんも垂直に切りだった岩脈から当時の火山活動を創造しています。

この頃、地球ではすでに恐竜が絶滅し、インド亜大陸がユーラシア大陸に衝突しヒマラヤ山脈が形成された時代です。「霊長類が夜行性から進化した頃かな」「クジラが海で泳ぎ出した時代なのかな」などと 2 人は当時の地球をいろいろとイメージしています。

「日本列島がまだ大陸にあった時代のイメージがさらに膨らんだね」とジオ太くとジオ美ちゃんは大地の動きを体感し納得した様子です。「ジオパークは奥が深いね」というジオ太くんの言葉にジオ美ちゃんもうなづきました。



ジオ太くん(右)とジオ美ちゃん



岩脈